



やまぶき

<めざす児童像>〇よく考え、健康で、仲間を大切にすること

ホームページアドレス <http://www1.kyoto-be.ne.jp/ide-es/>

『節目』を大切に

いよいよ明日から、子どもたちにとって「卒業、修了」の月となる3月を迎えます。今年度も昨年度に引き続き、例年とは異なり様々な制約のある一年間でした。しかし、コロナ禍の中で、できることに精一杯取り組み、心身ともにたくましく成長した子どもたちの姿が見られることは、保護者、地域の皆様との共育の成果でもあり、心より感謝申し上げます。

さて、「節目」という言葉がありますが、その語源は、竹の節の部分（せつもく）と言ったことにあるそうです。竹は雪の重みにも強い風雨にも耐え、他の木々にはない沢山の節目を持って空に向かって真っ直ぐに成長します。わずかな風を竹全体で受け止めるしなやかさとともに、何百キロにも及ぶ力を反り返って跳ね返す力強さをもっているそうです。そのたくましさの秘密は、軽さと強さを併せ持つ、規則正しい節目にあるとされています。

そのような力を持つ竹は、種から発芽するまで4年以上もかかり、その間に地下で一年間に7～8メートルもの根を張って地上の竹を支える準備をされています。そして、やがて芽を出した竹は、節目ごとに成長点を持つことで一日に80～100センチメートル成長し、二ヶ月弱で20メートルにもなります。たくましく成長する姿と、それを隠れたところでしっかりと支える力とのバランスは、私たち人間の生き方にも大きなヒントを与えてくれます。

節を作り、外から加わる多くの力をしなやかに、力強く受け止め成長する竹の姿は、子どもたちが目標に向かって頑張ろうと辛抱強く取り組む姿、そのものだと感じます。併せて、学びの過程で、表面的な行動や成果だけではなく、それらを支える内面の心の葛藤とともに、意欲につながる努力の大切さや自分を支えてくれる周りの人々への感謝の心も教えてくれます。

真っ直ぐな心を持ち、たくましく育ててほしいと願うのは、親や教師だけではなく、誰もが望む子どもの姿ではないでしょうか。しかし、現実には、人間関係をはじめ様々な困難が次々と降りかかることが多いものです。だからこそ、それぞれの成長の節目で、『めあて（目標）』をしっかりと持って進み、振り返ることが大切だと思います。その積み重ねこそが、しなやかさと力強さの基となる節を築き、これから出会う様々な困難に打ち勝つ知恵や知識の源になることでしょう。

コロナ禍の中、昨年10月に行った運動会では「井手小に笑顔の輪を作ろう!」というスローガンで全校を引っ張り支えてくれた6年生が、3月18日には卒業の日を迎えます。昨年度と今年度は本当に我慢我慢の二年間でしたが、小学校生活六年間で学んだこと、教えられたこと、気付いたこと、全てがこれからの生き方につながっていくと確信しています。“卒業”は、新たなスタートでもあります。卒業生の皆さんが、自分の夢に向かって、一步一步、努力を重ね、柔軟に壁を乗り越え、夢を実現していくことを心から期待しています。また、1年生から5年生にとっても、3月24日の修了式は一年間を締めくくる大切な日です。この一年間を振り返り、自分の成長に自信を持つとともに、しっかりと『めあて（目標）』を持ち、元気にたくましく、次の学年へのスタートを切ってほしいと思います。

今年度の登校日数も、残り17日（6年生は14日）となりました。改めまして、この一年間の本校の教育活動へのご理解とご協力、ご支援に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

井手町立井手小学校
校長 中島 智幸



卒業証書授与式

3月18日(金) 9:15 開式

今年度は新型コロナウイルスへの感染防止対策のため、式内容を工夫し、時間を短縮して執り行います。当日の参加者は卒業生と保護者のみとなります。できるだけ少人数での参加をお願いします。

なお、1年生から5年生の児童については、休業日(自宅学習)となります。

キャリアパスポートについて

キャリア教育というと、職業について学ぶイメージがありますが、なりたい自分になるための生き方や考え方を学ぶことも大切です。子どもたちは、学習や生活の状況を振り返ったり、目標や将来の見通しを持ったりすることを繰り返しながら、キャリア形成の力を身に付けていきます。昨年度から始まったキャリアパスポートはそれらの記録です。

これから子どもたちは一年間の振り返りをし、ファイルを持ち帰ります。

ご家庭でも確認していただき、子どもたちが自信を持って次の目標が持てるよう声掛けとコメント欄への記入にご協力ください。

なお、記入後、15日(火)までに担任まで提出をお願いします。

いじめ相談窓口

子どもの学校での様子など、気になることや不安に思うことがございましたら、遠慮なくご相談ください。

0774-82-2119(井手小学校)
井手小学校担当 児童支援加配まで
0774-82-4333(教育委員会)
教育委員会担当 指導主事(民岡)まで
『一番こわいのは、

いじめてると思っていないこと』
(いじめ防止標語コンテストより)

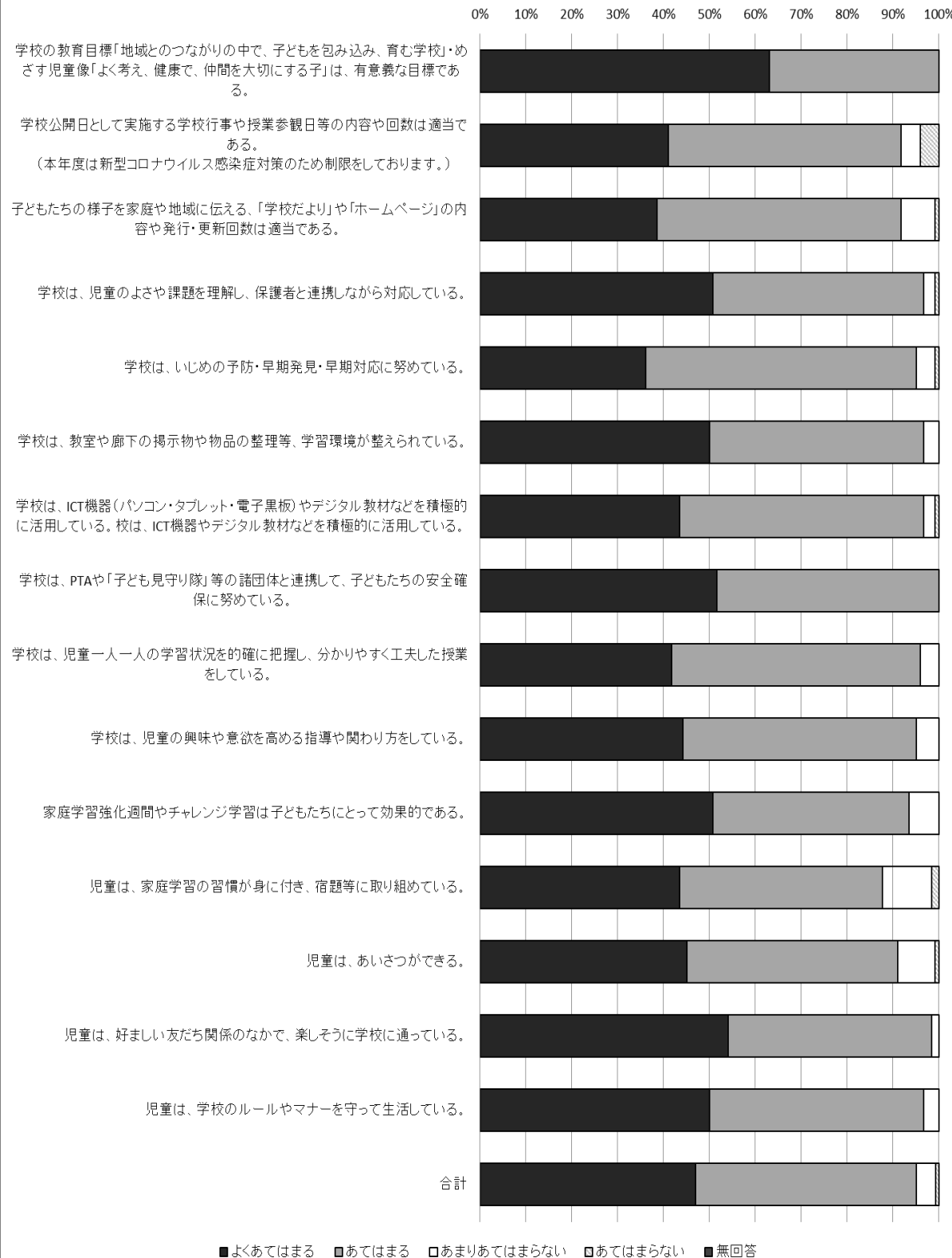
3月の予定

日	曜	学校行事
1	火	全校朝礼 教育相談日(SC来校) 体重測定(3,4年)
2	水	委員会ショート校時 委員会(5,6年) 体重測定(5,6年)
3	木	6年生を送る会
8	火	表彰集会 クラブ活動
9	水	委員会ショート校時 通学班会(付添下校)
10	木	短縮6校時 教育相談日(SC来校)
11	金	短縮6校時
14	月	制服受け渡し(6年)
17	木	短縮4校時
18	金	卒業証書授与式(6年) 在校生休業日
22	火	短縮4校時
23	水	短縮4校時 給食終了
24	木	特別3校時 令和3年度修了式

4月当初の主な行事予定

- 6日(水) 特別3校時・始業式
- 7日(木) 特別2校時 入学式(1年)
短縮4校時(2~6年)
- 8日(金) 短縮4校時
通学班会・付添下校
- 11日(月) 普通校時
給食開始(2~6年)
※1年生は13日(水)から
- 21日(木)~26日(火)
短縮4校時・家庭訪問

「学校評価に関する評価（保護者アンケート）」集計結果



アンケートにご協力いただきありがとうございました。

●アンケートの結果は、全般的に昨年度より向上していますが、その中でも、以下の点を学校の課題として捉え、取組を進めていきます。

1 学習について

児童の家庭学習の習慣に課題を感じておられる保護者は10%程度おられました。

昨年度から「家庭学習強化週間」では、主体的な家庭学習の定着を目指して取り組んできました。自主的に課題を設定し、計画的に家庭学習を進めることで、子どもたちの振り返りでは、意欲的に取り組んだ様子がうかがえました。しかし、うまく計画が立てられず、計画通りにいかなかった児童もいました。

今後も、「家庭学習だより」の発行など、更に取組を工夫したり、各担任から声かけをしたりしながら、子どもたちが自主学習に取り組みやすくなるように支援していきます。各家庭でも、意欲的に家庭学習ができるように、励ましや学習環境の整備にご協力をお願いします。

また、ICT機器の活用では、現在タブレット端末・デジタル教科書等を使用し授業を進めています。今年度より、GIGAスクール構想のもと「校内通信ネットワークの整備」と「児童1人1台端末の整備」で、全ての学年でiPadを活用し、学習を進めています。オンライン学習を実施した学年もありました。今後さらに、よりわかりやすい授業の実現を目指します。

2 あいさつについて

昨年度同様、子どもの「あいさつ」に課題を感じておられる保護者が依然10%程度おられます。昨年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、「さわやかあいさつ運動」の取組が未実施でした。今年度は、2学期に行った1回となりましたが、PTA役員の方や保護者の方々にご参加いただきました。また、11月には、生活目標にあいさつを掲げ、気持ちのよいあいさつができるように取組を実施しました。

来年度も、PTAとも連携し、工夫をしながら「さわやかあいさつ運動」を実施したり、保護者や地域の方々とふれあう機会を、あいさつの大切さを考える機会と捉え、継続的に指導を続けていきます。

3 いじめについて

いじめに対する取組は学校の最重点課題であると考えています。いじめ相談窓口を開設するとともに、日頃の行動観察と学期に一度「いじめに関するアンケート」を実施しながら、早期発見・早期対応を図っているところです。今後も家庭と連携し、全職員が一丸となって未然防止の取組を更に進めていきます。

4 地域連携について

登下校時の「子ども見守り隊活動」をはじめ、地域の方々の協力がありがたいとの意見がたくさんありました。今後もより一層、「いでっ子応援隊」の方々との連携を図り、「地域総がかり」で子どもを育てための体制づくりを進めていきます。また、子どもたちの様子を家庭や地域に伝えていく機会を増やせるよう、一層努力していきます。

いただいた貴重なご意見を、今後の学校運営に活かしていきます。